

榛東村公共施設等総合管理計画 (概要版)



平成 29 年 3 月
榛 東 村

公共施設等総合管理計画とは・・・

近年、人口減少や少子高齢化の進行などによる社会構造や住民ニーズの変化、公共施設の老朽化による施設の大量更新の時期を迎え、自治体における行財政運営はこれまで以上に知恵と工夫が必要とされています。

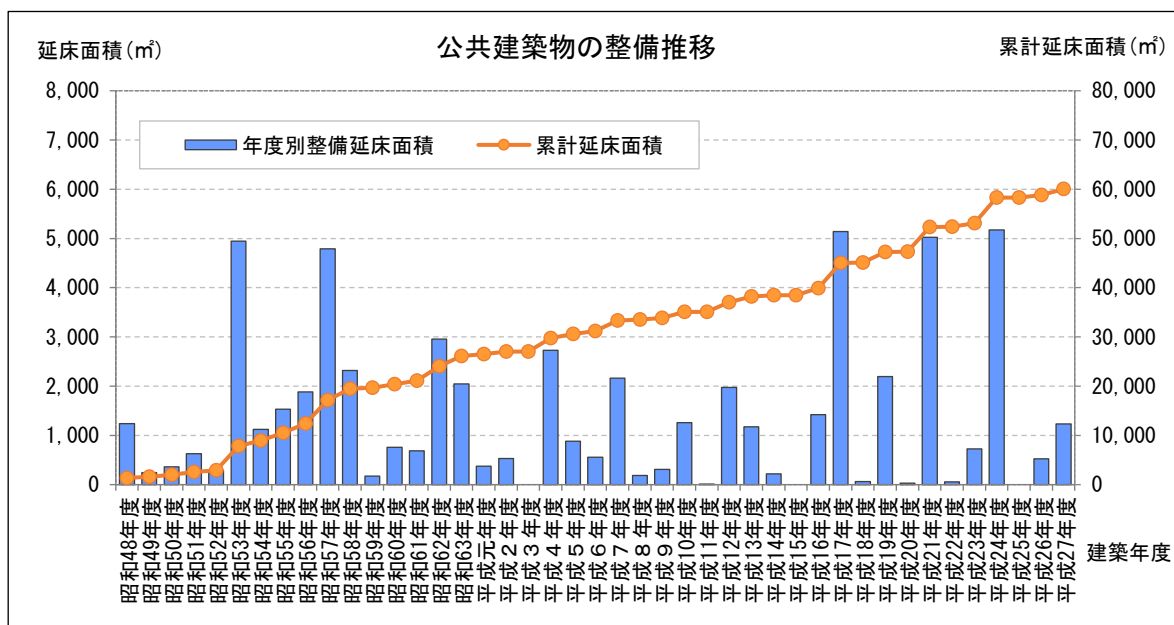
本村においても、こうした時代背景を踏まえ、公共施設等の全体の状況を把握し、経営的な視点に立った、より効率的な行財政運営が求められています。特に公共施設に関しては、限られた財源と各施設の重要性等を考慮した慎重かつ効果的な維持管理・運営が必要とされています。

そのため、今後のスムーズな行財政運営の推進を念頭に、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、「榛東村公共施設等総合管理計画」を策定しました。

計画期間 : 平成 29 (2017) 年度から平成 68 (2056) 年度までの 40 年間

村の公共施設等の現況 ～公共建築物～

本村が保有する公共建築物は、平成 27(2015)年度末時点で 173 棟、累計延床面積は 60,033 m²となっています。建築年度別延床面積は、榛東中学校の建替えが行われていた平成 24(2012)年度末が 5,142 m²と最も多く、次いで、スポーツアリーナなどが建設されている平成 17(2005)年度末が 5,141 m²、役場庁舎等が建設されている平成 21(2009)年度末が 5,025 m²と多くなっています。



村の公共施設等の現況 ～インフラ施設～

本村が保有するインフラ施設（「道路」「橋りょう」「公園・グラウンド」「上水道」「下水道」）は、平成 27(2015)年度末時点で、道路延長が約 282km、橋りょう数が 151 橋、公園・グラウンドが 20 箇所、上水道延長が約 124km、下水道延長が約 112km となっています。

インフラ施設の保有状況

平成 28 年 3 月現在

種別	数量	備考
道路	道路延長 281,562m	
橋りょう	橋面積 6,403 m ²	管理橋りょう数 151 橋
公園・グラウンド	公園面積 71,416 m ² グラウンド面積 54,558 m ²	都市公園 10 箇所、その他公園 9 箇所 グラウンド 1 箇所
上水道	管路延長 124,322m	導水管：1,409m 送水管：6,699m、 配水管：116,214m
下水道	管路延長 111,954m	公共下水道：64,133m 農業集落排水：47,841m

公共施設更新費用のシミュレーション

本村が保有する公共施設を、将来も同種・同規模で更新し、建設から一定期間後に修繕を行うと仮定し、公共建築物の更新周期を60年（竣工後30年に大規模修繕）、インフラ施設の更新周期を道路15年、橋りょう60年、上水道40年、下水道50年とした場合、更新費用の試算は以下のようになります。

平成27（2015）年度決算で公共施設の維持修繕・更新のために充当された費用が、現状のまま推移すると仮定した場合、今後40年間で、公共建築物では約41億円が、インフラ施設では約67億円が不足すると試算されました。

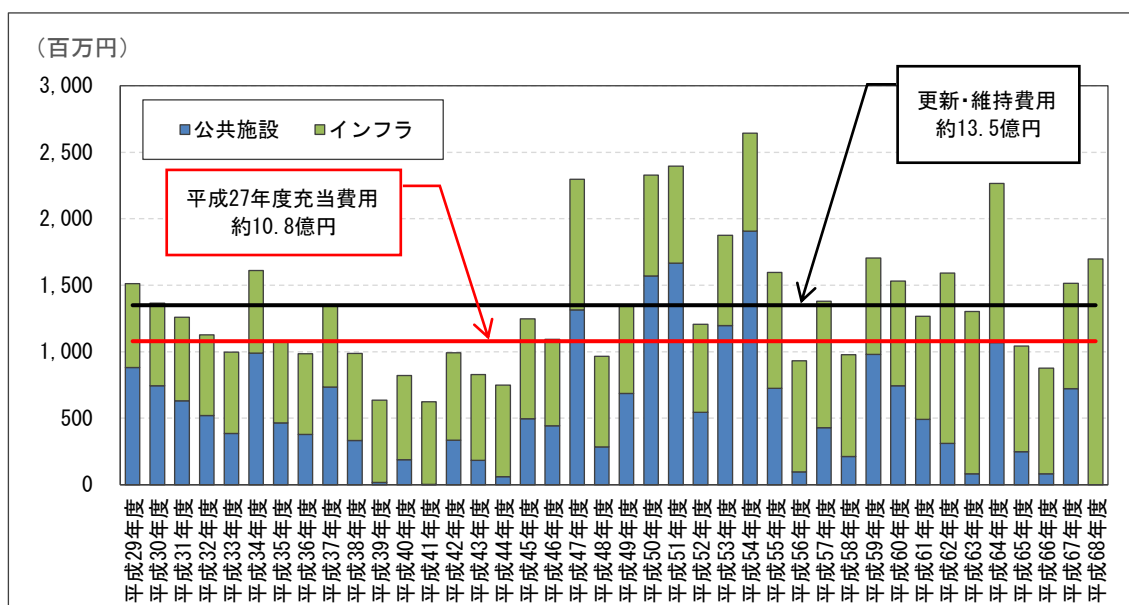


図 公共建築物の更新費用試算

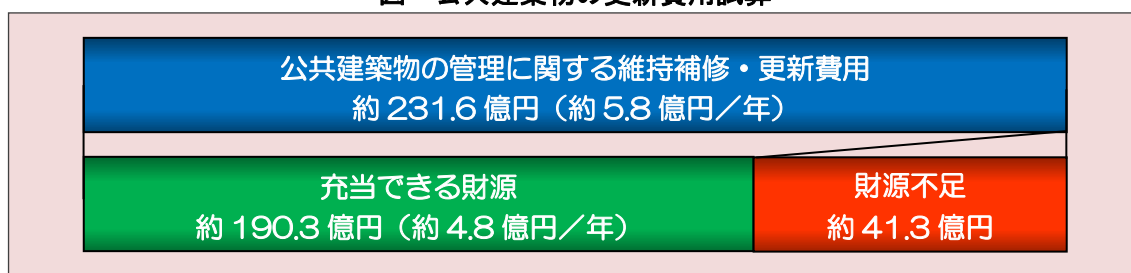
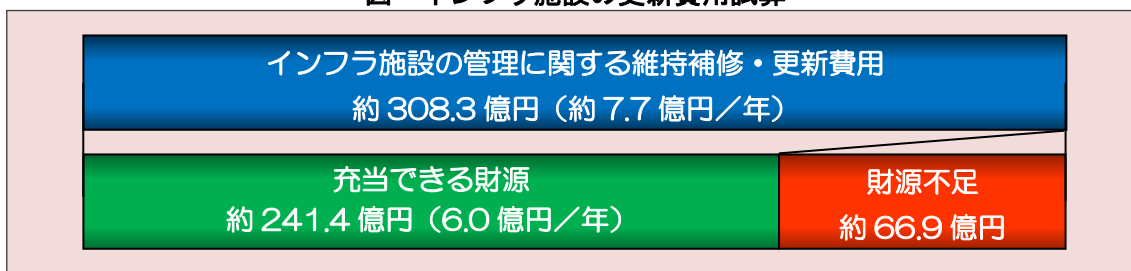


図 インフラ施設の更新費用試算



総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針 ～公共建築物～

公共建築物のあり方に関しては、以下の3つの視点を基に管理を推進します。

視点1：公共建築物の質・量の最適化

財源の縮小等の厳しい財政状況にあっても、必要な公共サービスや機能を提供していくため、限られた財源と資産を最大限に有効活用することが必要です。

そのために、公共建築物の需要量とニーズの的確な把握及びその配置といった質と量、公共建築物の維持管理・更新・運営等に係る費用対効果の最大化や平準化等のコスト・サービスの適正化を図ります。

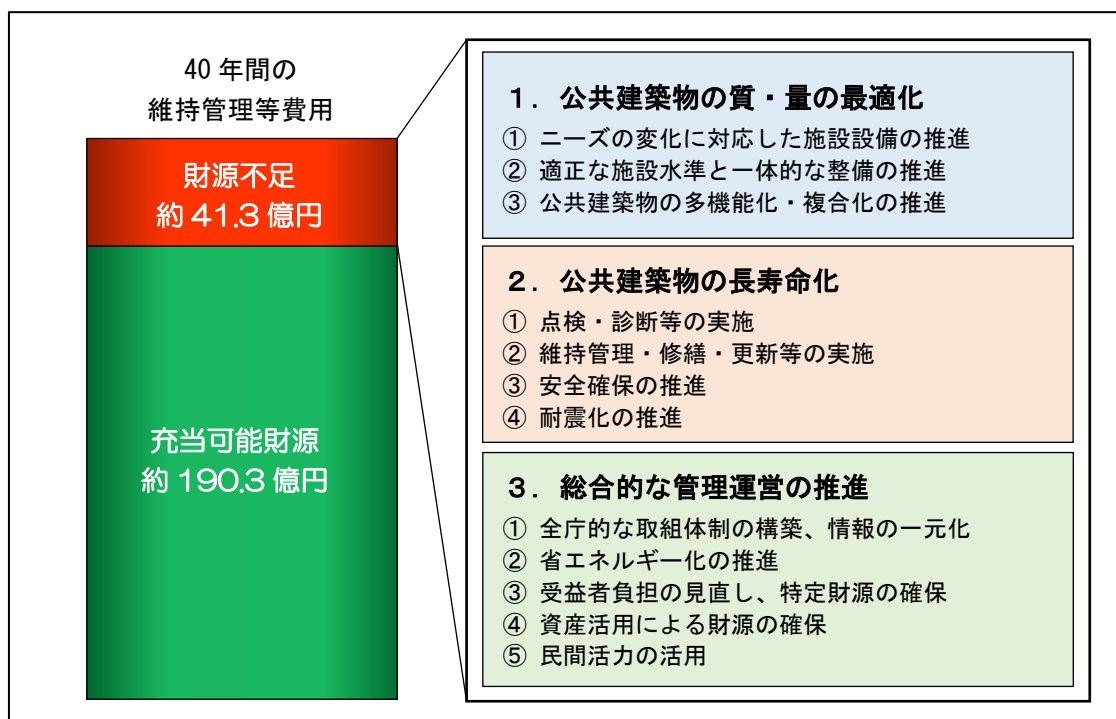
視点2：公共建築物の長寿命化

公共建築物は、安全・安心を確保しつつ長期間使用することが前提であることから、適切に点検、診断、修繕及び必要に応じて大規模改修等を行うことにより、長寿命化を図っていきます。

視点3：総合的な管理運営の推進

公共建築物の総合的な管理にあたり、庁内の取組体制の構築、情報の一元管理、省エネルギー対策等の幅広い分野での取り組みを実施していきます。

図 公共建築物の管理方針体系図

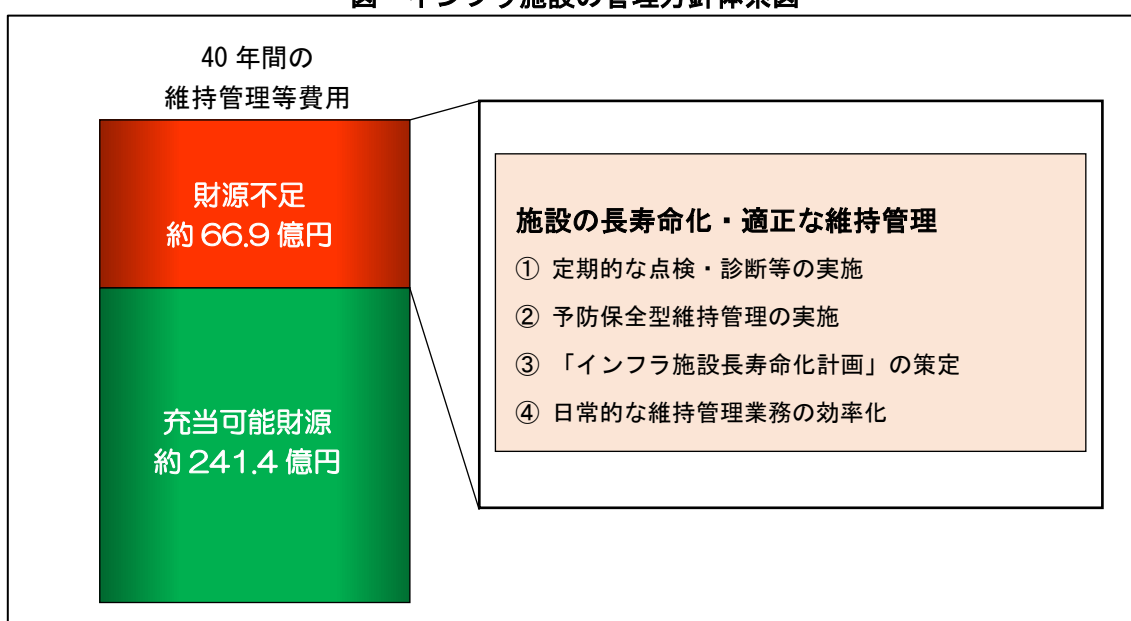


総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針 ～インフラ施設～

現在、インフラ施設は、道路、橋りょう、公園、上水道、下水道等があり、施設量も多く、施設ごとに多様な管理を行っているため、既存施設を維持していただくだけでも多くの費用が必要となります。また、いまだ整備が十分でない施設や更なる拡充が必要な施設等もあり、新たな施設整備費の負担と新規整備に伴う維持管理費の増加も見込まれるため、より計画的かつ戦略的な整備と維持管理が必要です。

そのため、インフラ施設に関しては、施設の長寿命化及び適正な維持管理を推進することとします。

図 インフラ施設の管理方針体系図



【主な取組内容】

① 定期的な点検・診断の実施

劣化や損傷の進行度合いは、利用状況や設置場所等により異なるため、各施設の特性を考慮した上で、定期的な点検・診断を実施します。

② 予防保全型維持管理の実施

損傷が軽微な段階で予防的な修繕対策を実施することでトータルコストの縮減を図ります。また、修繕・更新の時期を適切に把握することで、財政負担の平準化を図ります。

③ 「インフラ施設長寿命化計画」の策定

本計画に基づき、個別施設単位の具体的な対応方針を定めた長寿命化計画を策定することで計画的かつ効率的な維持管理を推進します。

④ 日常的な維持管理業務の効率化

身近なインフラ施設の清掃・除草等の維持管理について、地域住民との協働による管理体制を構築することで、施設の日常的な維持管理業務を効率化するための取組みを検討します。

公共建築物：大分類	中分類	施設
住民文化系施設	集会施設	中央公民館 南部コミュニティセンター 長岡集会所、萱場集会所 笹熊集会所、宮室集会所 下ノ前集会所、上野集会所 集会所（旧ささえの家） 地区コミュニティセンター
社会教育系施設	博物館等	耳飾り館 隣保館（楽集センター）
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	総合グラウンド 村民プール 地区体育館 スポーツアリーナ 社会体育施設等管理棟
	レクリエーション施設	しんとうワイナリー
	保養施設	しんとう温泉ふれあい館
産業系施設	産業系施設	旧教育委員会庁舎（商工会貸付施設）
学校教育系施設	学校	北小学校 南小学校 榛東中学校
	その他教育施設	学校給食センター
子育て支援施設	幼稚園・保育園・こども園	北幼稚園、南幼稚園 北部保育園、南部保育園 北部第二学童保育所・北部第三学童保育所 南部第一学童保育所、南部第二学童保育所
	幼児・児童施設	児童館
保健・福祉施設	高齢福祉施設	下新井高齢者生活支援センター 榛東村デイサービスセンター
	保健施設	保健相談センター
	その他社会福祉施設	総合福祉センター（ささえの家）
行政系施設	庁舎等	庁舎 旧村役場 ストックハウス
	消防施設	消防団詰所（第一～第四分団）
村営住宅	村営住宅	北野住宅、中野住宅、南野住宅 下ノ前住宅、新井住宅
公園	公園	ふるさと公園 創造の森 新井緑地公園 南部公園 茅野遺跡公園
その他	その他	農産物直売所 桃泉稚蚕飼育所 山子田稚蚕飼育所 榛東農協人工飼料稚蚕飼育所 エノキ栽培施設 榛名しめじ栽培施設 農畜産物処理加工施設 宮室市民農園、北原市民農園
上水道施設	上水道施設	北部浄水場 南部浄水場 長岡揚水機場 下新井揚水機場 南部第2揚水機場 他
下水道施設	下水道施設	長岡地区農業集落排水処理場 広馬場地区農業集落排水処理場

榛東村公共施設等総合管理計画(概要版)

発行 平成 29 年 3 月

編集 榛東村 企画財政課

〒370-3593 群馬県北群馬郡榛東村新井 790 番地 1

電話 : 0279-54-2211(代表)

ホームページ : <http://www.vill.shinto.gunma.jp/>